



無雪期アイゼントレ 感想文

林 尚子

教わったとおり白坂にガッシガッシとアイゼンを刺し続けながら練習中、自分で自分の靴を踏んでアイゼンで靴をガッシガッシに切り裂いて唾然呆然。歩行体験で難易度高い雪山へのイメージができ雪山に今すぐ行きたいです！当日、アイゼンまで用意していただき大変お世話になりました。どうもありがとうございました。

松嶋芳人

最初お聞きした時は、アイゼンのトレーニングといってもまだ雪が無いのでは？

と思いましたが、よくよくお聞きすると、雪山斜面に似ていてアイゼンのトレーニングにもってこいの場所があるとの事。

当日、林を抜けて現地に着くと、雪山に見まがうような、一面白銀の岩肌が目の前に現れた。なるほど。

実際、アイゼンを装着して歩くと、ザクザク、ガリガリとアイゼンの爪が刺さり、ザレた斜面でも安心して歩けるホールド感を得ることができました。寒さ対策ばかり気にしていましたがこの日は暖かく、登り始めると暑い位でした。琵琶湖の眺めもよくて気持ちよくトレーニングできました。

ご指導頂きました教育部の皆様方、有難うございました。その中でもTさんのご説明は特に分かり易く、大変勉強になりました。これで準備万端、雪の季節が待ち遠しいなあ～。

米田佳子

初めてのアイゼントレーニングに参加しました。登山口から30分ほど登ると突如右手に白い山が現れました。あれがその名の通り白坂。見上げると結構な急斜面。ワクワクドキドキ。アイゼントレーニングの始まりです。足の形、体重の掛け方、ストックの位置、姿勢、足の運び方、エッジの効かせ方 etc...

色々と指導して頂きました。

ガリガリの斜面にザクザクと歯を突き刺して登って行く。時には蟻地獄のようにサラサラ砂が雪崩れていく。

どんどん登って行ってシダヤブでアイゼンベルトが切れて(借り物)焦っていたら優しいNさんが右足アイゼンを交換してくれて何とか降りる事が出来ました。本当に有り難うございました。

最初からアイゼンを左右逆に履いてみたりとハプニングは有りましたがとても楽しく学ばせて頂き有り難うございました。

さあ雪山デビューを目指そう。

小泉弘道

これがアイゼンなるものか。アイゼンの名前は知っているが、まさか自分が履くことになるとは。今年の3月までは登山をするとは全く思ってもいなかった。

人生って不思議なものですね～♪

実際使ってみると雪山で使ってみたい衝動にかられる。今シーズンどうしようか？

最後に全員が無事に下山して、ホームで待ち時間に仲間と一献。

この雰囲気いいなあ、なんかほっこりして。これは、やみつきになるかも(笑)

